

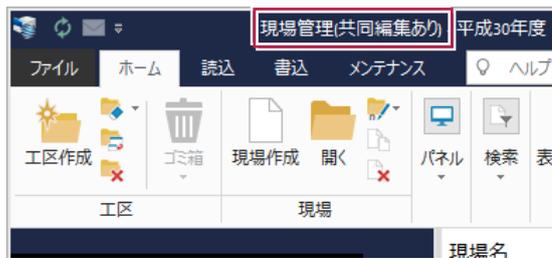
1

バックアップとリストア（復元）「共同編集あり」

TREND-ONE の「現場データ」と「全設定」を、バックアップする手順を解説します。
またバックアップした「現場データ」と「全設定」を、リストア（復元）する手順も解説します。

注意 本書は「サーバークライアント（共同編集あり）」でご利用中の TREND-ONE 用の解説です
現在 TREND-ONE を何でご利用中かは、「現場管理」を起動して確認することができます。

「現場管理（共同編集あり）」と表示されている場合は
本書の手順で、バックアップとリストア（復元）を行います。



「現場管理（スタンドアロン）」または「現場管理（共同編集なし）」
と表示されている場合は

別資料の

- バックアップとリストア（復元）「スタンドアロン」
 - バックアップとリストア（復元）「共同編集なし」
- を参照して下さい。



注意 バックアップはこまめに行ってください

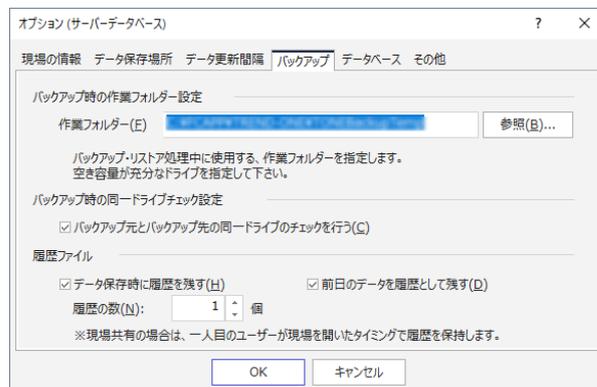
お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。

万が一の不慮の事故による被害を最小限に止めるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別メディア（別HDD、DVDなど）にバックアップとして保存してください。また、いかなる事由においても、お客様の損害は弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

注意 バックアップは現場管理以外のすべての TREND-ONE のプログラムを終了してから行ってください。

作業中の現場データをバックアップすることはできません。

また現場管理の【ファイル】 - 【オプション】の【バックアップ】タブで、現場の設定やバックアップとリストア（復元）時の一時ファイルを作成する作業フォルダーを設定します。（右図）
作成される一時ファイルは非常に容量が大きくなる可能性があるため、作業フォルダーには十分な空き容量が必要となります。
空き容量が十分なフォルダーを指定してください。



1-1 現場データをバックアップする

現場データをバックアップする手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

まず、いずれかのクライアント PC1台で、「サーバー現場のバックアップ」を行います

サーバーに保存されている現場データをバックアップします。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

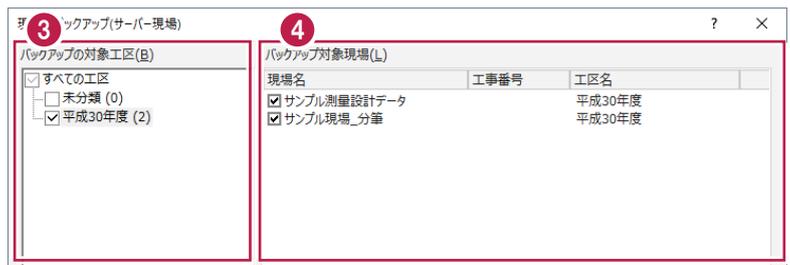
- 1 現場管理の [ホーム] タブ - [表示モード] グループ - [サーバー現場] をクリックします。



- 2 [書込] タブ - [バックアップ] グループ - [現場] をクリックします。

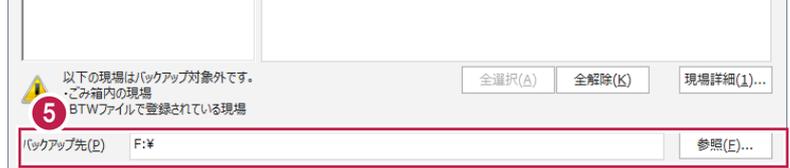


- 3 バックアップする工区のチェックをオンにします。



- 4 バックアップする現場のチェックをオンにします。

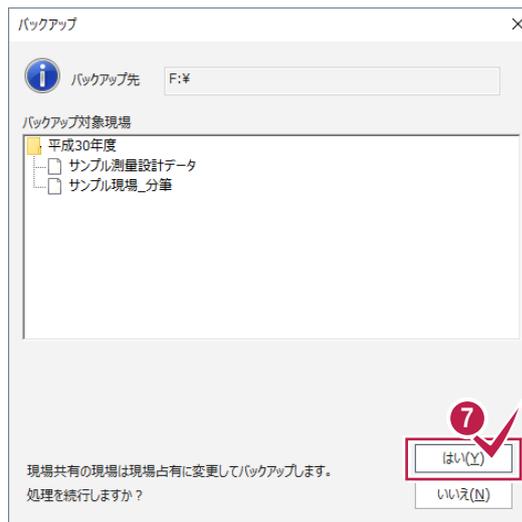
- 5 バックアップ先のフォルダーを入力します。



- 6 [バックアップ] をクリックします。



- 7 バックアップ先のフォルダーとバックアップ対象現場を確認して [はい] をクリックします。
バックアップが開始されます。

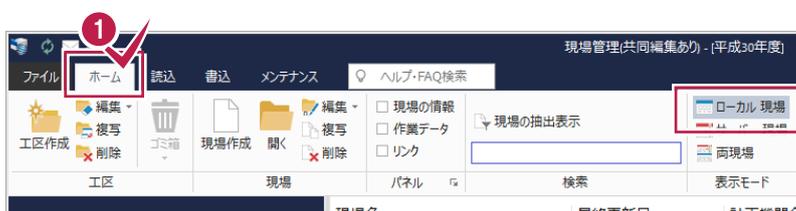


- 8 バックアップが終了したら、[OK] をクリックします。
「サーバー現場」の現場データのバックアップは完了です。

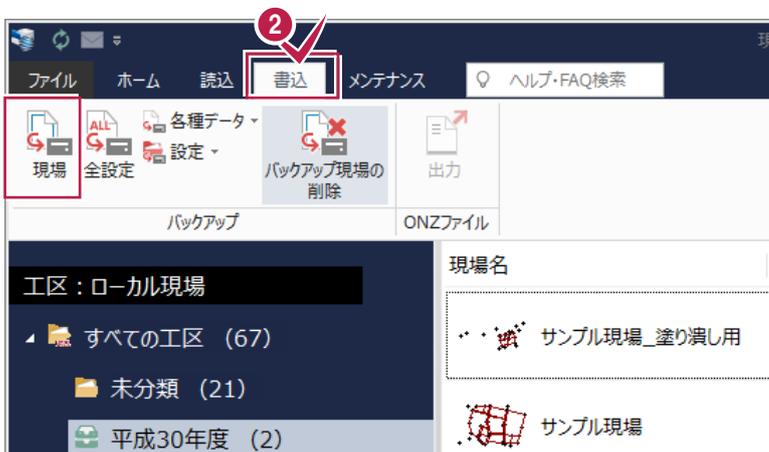


次にすべてのクライアント PC で、「ローカル現場のバックアップ」を行います
各クライアントPCに保存されている現場データをバックアップします。

- 1 現場管理の [ホーム] タブ - [表示モード] グループ - [ローカル現場] をクリックします。



- 2 [書込] タブ - [バックアップ] グループ - [現場] をクリックします。

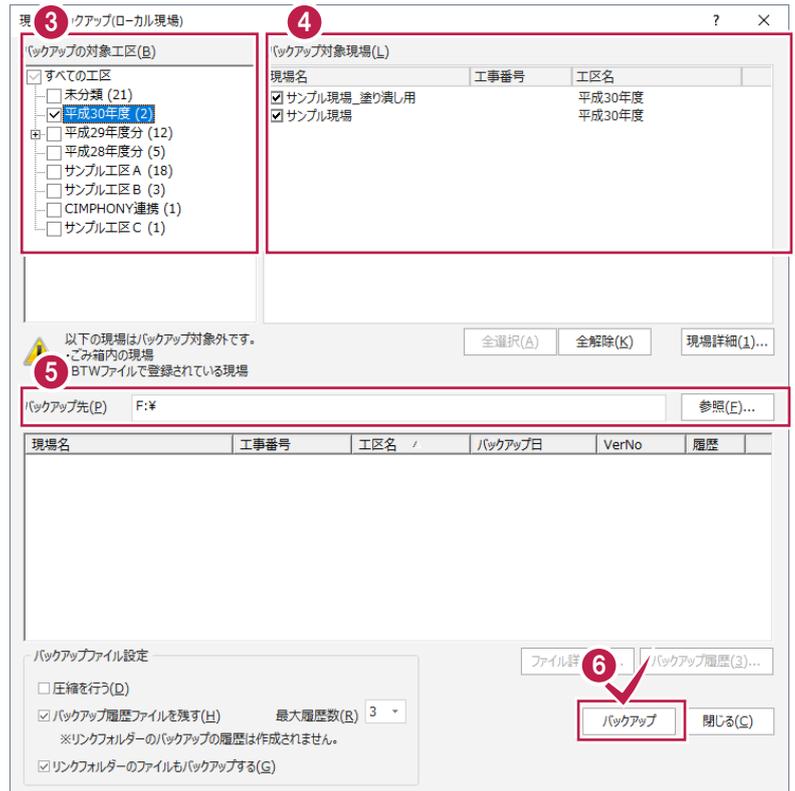


3 バックアップする工区のチェックをオンにします。

4 バックアップする現場のチェックをオンにします。

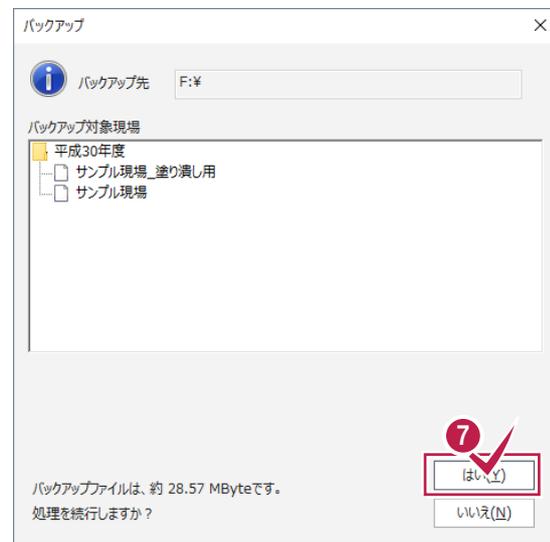
5 バックアップ先のフォルダーを入力します。

6 [バックアップ] をクリックします。



7 バックアップ先のフォルダー、バックアップ対象現場、バックアップファイルの容量を確認して [はい] をクリックします。

バックアップが開始されます。



8 バックアップが終了したら、[OK] をクリックします。

同様の手順で、すべてのクライアント PC で「ローカル現場」の現場データをバックアップします。

以上で現場データのバックアップは完了です。



1-2 全設定をバックアップする

全設定をバックアップする手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

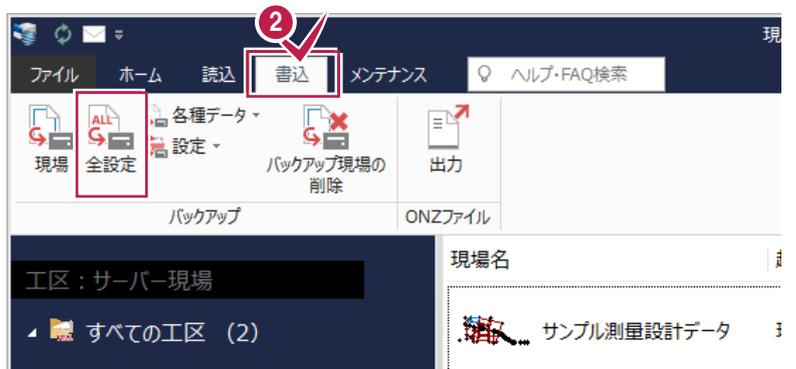
すべてのクライアント PC で、「全設定のバックアップ」を行います

各クライアントPCのレジストリをバックアップするため、全設定のバックアップはすべてのクライアントPCで行う必要があります。

- 1 現場管理の [ホーム] タブ - [表示モード] グループ - [ローカル現場] をクリックします。



- 2 [書込] タブ - [バックアップ] グループ - [全設定] をクリックします。



- 3 バックアップされる条件を確認して [次へ] をクリックします。



4 バックアップ先のフォルダーを入力します。

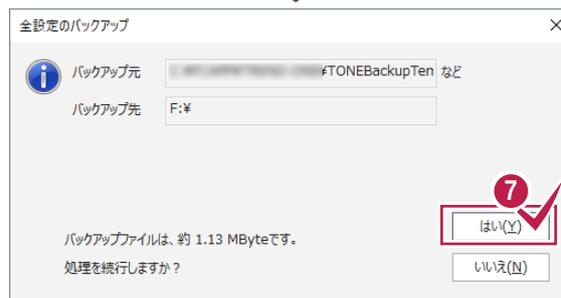
5 [次へ] をクリックします。



6 [実行] をクリックします。



- 7 バックアップ先のフォルダー、バックアップファイルの容量を確認して [はい] をクリックします。
バックアップが開始されます。



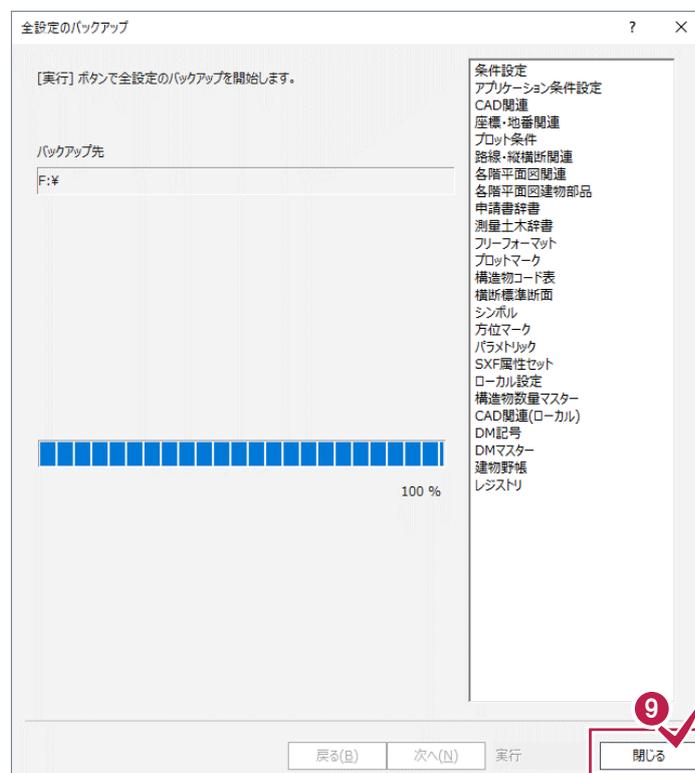
- 8 バックアップが終了したら、[OK] をクリックします。



- 9 [閉じる] をクリックします。

同様の手順で、すべてのクライアント PC で全設定をバックアップします。

以上で全設定のバックアップは完了です。



1-3 バックアップした現場データをリストア（復元）する

バックアップした現場データをリストア（復元）する手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

まず、いずれかのクライアント PC1台で、「サーバー現場のリストア（復元）」を行います

バックアップしたサーバー現場をサーバーにリストア（復元）します。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

- 1 現場管理の [ホーム] タブ - [表示モード] グループ - [サーバー現場] をクリックします。



- 2 [読込] タブ - [リストア] グループ - [現場] をクリックします。



- 3 サーバー現場のバックアップファイルが保存されているフォルダーを指定します。

- 4 リストア（復元）する現場のチェックをオンにします。

- 5 [リストア開始] をクリックします。



- ⑥ リストア（復元）する現場データを確認して
「はい」をクリックします。



- ⑦ リストア（復元）が終了したら、[OK] を
クリックします。

以上でサーバー現場の現場データのリストア
（復元）は完了です。

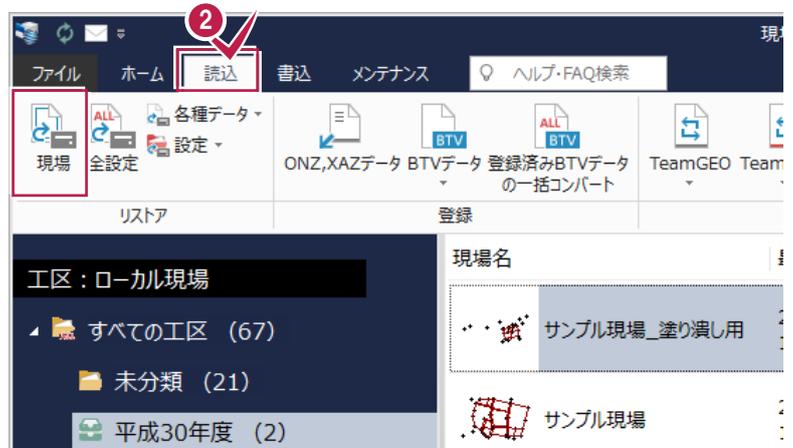


次に各クライアントPCで、「ローカル現場」をリストア（復元）します
バックアップしたローカル現場を各クライアントPCにリストア（復元）します。

- ① 現場管理の [ホーム] タブー [表示モード]
グループー [ローカル現場] をクリックします。



- ② [読込] タブー [リストア] グループー
[現場] をクリックします。

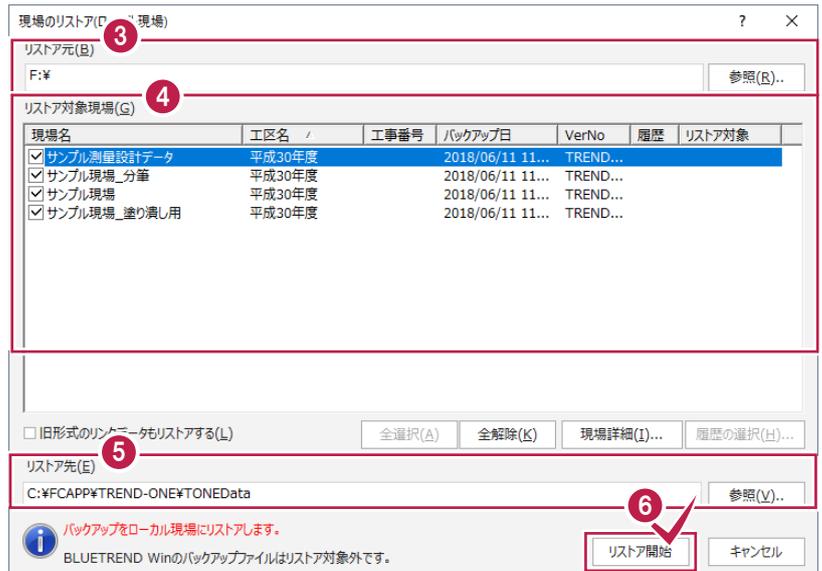


3 ローカル現場のバックアップファイルが保存されているフォルダーを指定します。

4 リストア（復元）する現場のチェックをオンにします。

5 リストア（復元）先のフォルダーを指定します。

6 [リストア開始] をクリックします。



7 リストア（復元）する現場とデータ容量を確認して [はい] をクリックします。



8 リストア（復元）が終了したら、[OK] をクリックします。

同様の手順で、各クライアント PC でローカル現場の現場データをリストア（復元）します。

以上で現場データのリストア（復元）は完了です。



注意 リストア先（復元先）に同名の現場データが存在する場合は

現場データは、バックアップ時の工区と現場名でリストア（復元）されます。

リストア先（復元先）に同名の現場データが存在する場合は、現場名の先頭に「リストア～」が付加されます。

1-4 バックアップした全設定をリストア（復元）する

バックアップした全設定をリストア（復元）する手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

注意 設定が上書きされます

現在の設定はリストア（復元）した設定で上書きされますので、注意してください。

まず、いずれかのクライアント PC1台で、「全設定のリストア（復元）」を行います

バックアップした全設定をサーバーにリストア（復元）します。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

- 1 現場管理の [ホーム] タブ - [表示モード] グループ - [ローカル現場] をクリックします。

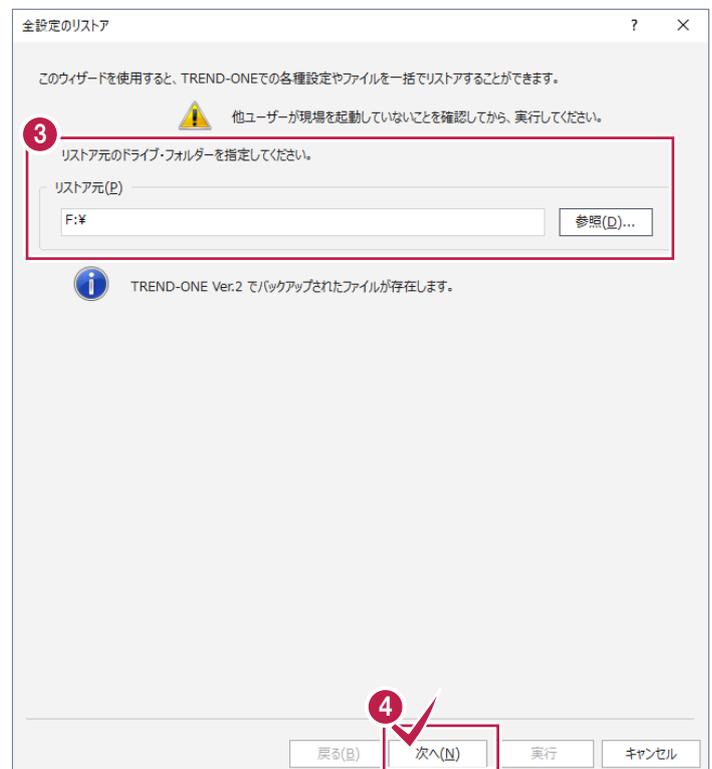


- 2 [読込] タブ - [リストア] グループ - [全設定] をクリックします。



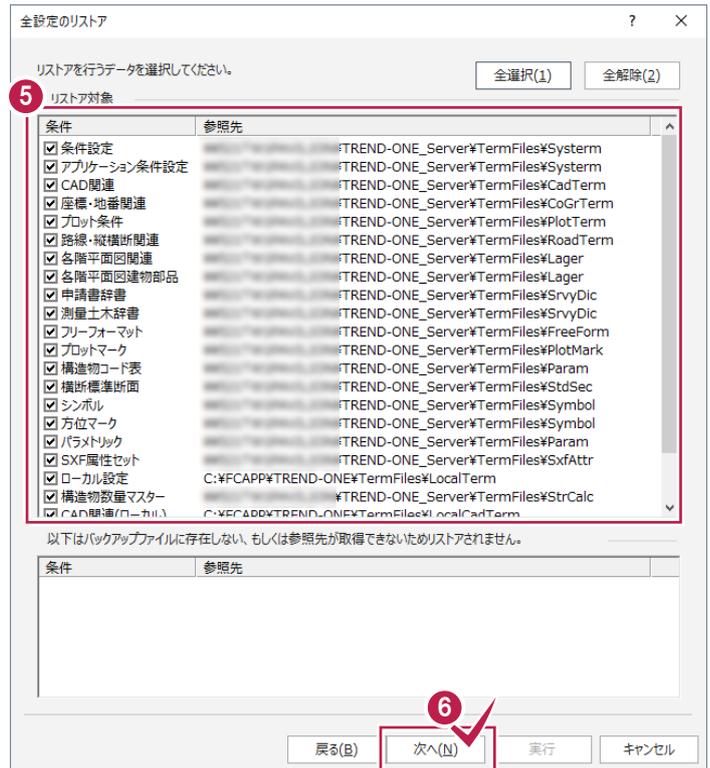
- 3 全設定のバックアップファイルが保存されているフォルダーを入力します。

- 4 [次へ] をクリックします。



5 リストア（復元）する設定のチェックをオンにします。

6 [次へ] をクリックします。



7 リストア元のフォルダーとリストア対象の設定を確認して [実行] をクリックします。

リストア（復元）が開始されます。



- 8 リストア（復元）が終了したら、[OK] をクリックします。



- 9 [閉じる] をクリックします。

以上で全設定のリストア（復元）は完了です。



次に、残りのクライアント PC で、「レジストリのリストア（復元）」を行います

各クライアントPCでバックアップした全設定から、「レジストリ」のみ選択してリストア（復元）します。

- 1 現場管理の [ホーム] タブー [表示モード] グループー [ローカル現場] をクリックします。

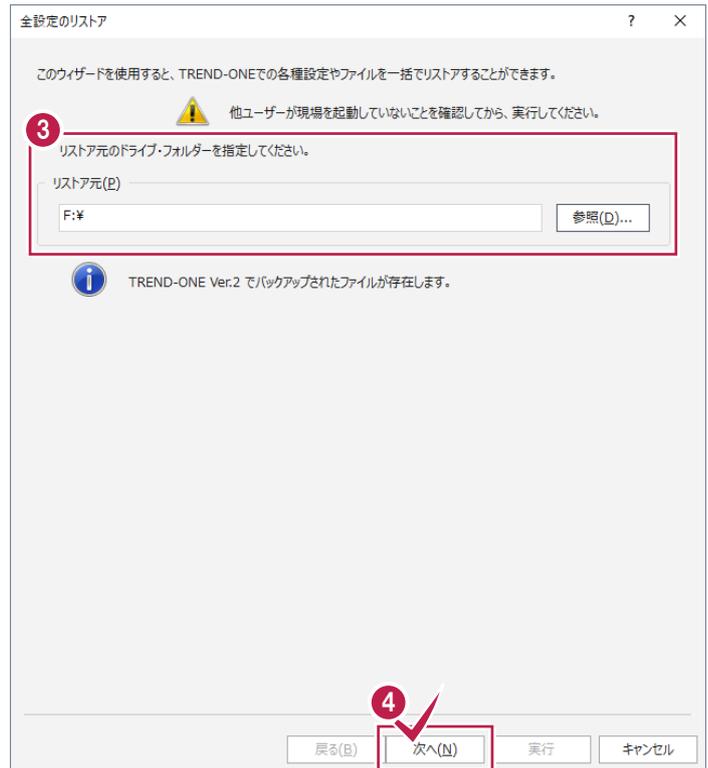


- 2 現場管理の [読込] タブー [リストア] グループー [全設定] をクリックします。



3 全設定のバックアップファイルが保存されているフォルダーを入力します。

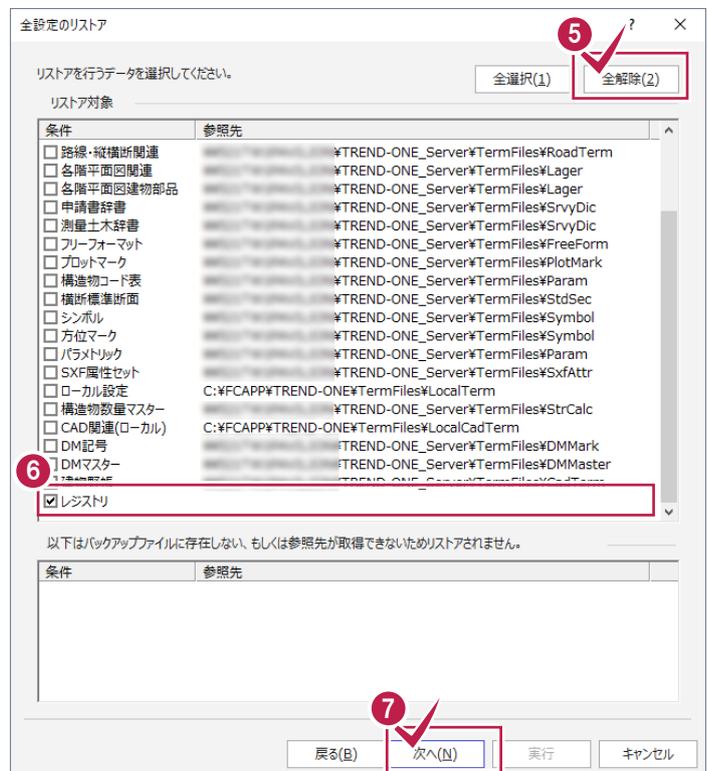
4 [次へ] をクリックします。



5 [全解除] をクリックします。

6 リストア対象で「レジストリ」のみチェックをオンにします。

7 [次へ] をクリックします。



- 8 リストア元のフォルダーとリストア対象を確認して
[実行] をクリックします。
リストア（復元）が開始されます。



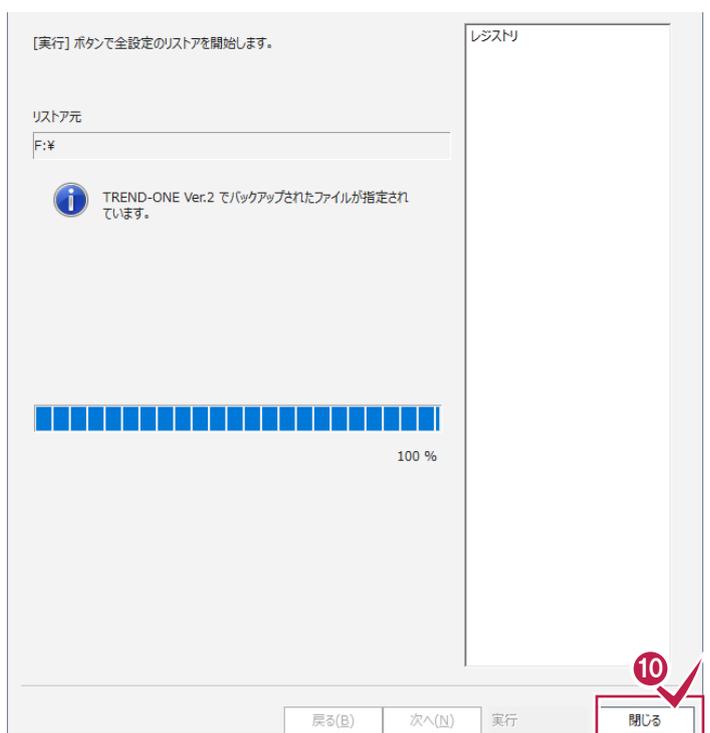
- 9 リストア（復元）が終了したら、[OK] を
クリックします。



- 10 [閉じる] をクリックします。

同様の手順で、各クライアント PC でレジストリの
リストア（復元）を行います。

以上で全設定のリストア（復元）は完了です。



【補足】 バックアップツールでバックアップするには

TREND-ONE、Mercury-ONEを [共同編集あり] でインストールしている場合、サーバーマシンに「バックアップツール」が作成されます。

このツールでサーバー現場のバックアップができます。

「バックアップツール」でサーバー現場をバックアップする手順を説明します。

※ ここでは、TREND-ONEで解説します。

「サーバー現場データのバックアップ」は、サーバーでおこないます。

※他ユーザーが現場を起動していないことを確認してください。

① サーバーのデスクトップにある

[TREND-ONE バックアップツール]

をダブルクリック、または

[スタートメニュー] -

[FukuiComputerApplication] -

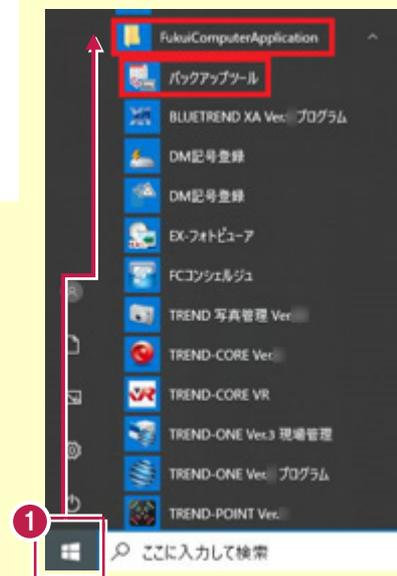
[バックアップツール]

をクリックして、「サーバーバックアップツール」を起動します。

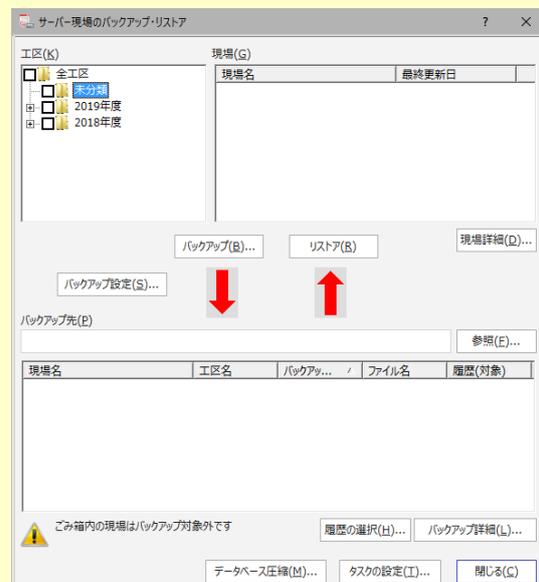
「デスクトップ」



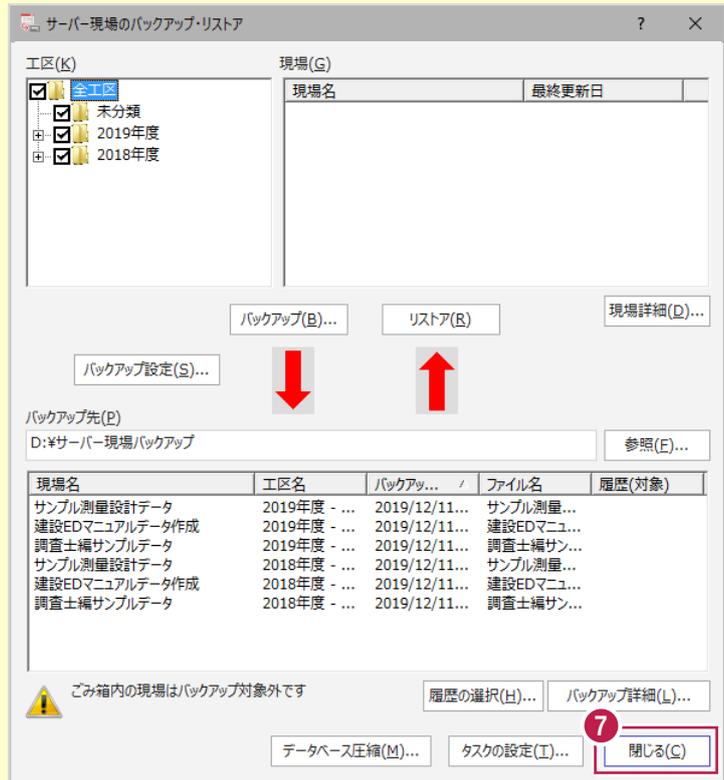
「スタートメニュー」



「サーバーバックアップツール」



- 7 「サーバーバックアップツール」の「閉じる」をクリックして終了します。



- 8 バックアップ先のフォルダーを、外付けのハードディスクなど他のメディアにコピーします。

